岩盤ボーリング柱状図

調　　査　　名　その他水系長谷川支川（453隣）外　通常砂防事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名　長谷川支川上流

調査目的及び調査対象　砂防 ダム・溜池

ボーリング名	454上流B.2	**調査位置**	広島県江田島市江田島町切串地内			**北緯**	34° 16′ 36.4070″
発注機関	広島県西部建設事務所			**調査期間**	2019年 11月 13日 ～ 2019年 11月 13日	**東経**	132° 28′ 56.9596″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**	
孔口標高	T.P. 60.02m	**角度**	180° 上下 90° 0° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 31°	**使用機種**	
総削孔長	6.00m					**試錐機**	東邦D-1		
						エンジン	ヤンマーNFD-12	**ポンプ**	東邦BG-3

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 cm / RQD [%]	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 N値	深度－N値図	原位置試験	室内試験	削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
1	58.42	1.60		粘土混じり砂	暗褐							(100)	表層0.3m，腐葉土。中～粗砂で粘土分を少量含有。径数mmの小礫が混じる。		14 / 300	1.15 / 1.45	(3, 4, 7)			300	86 / B2	打込み／シュー				W1	
2	56.92	3.10		玉石混じり粘土質砂礫	淡褐灰							36 (100)	粘土分を含有するマサ状の粗砂で径10～30mmの亜角礫が比較的多く混じる。深度1.6～2.0m間，硬質な花崗岩転石。深度3.0m付近，コア長4cmの硬質礫混入。		27 / 300	2.15 / 2.45	(7, 10, 10)			100			15.0	180			
3												4 (100)								120			10.0	90			
4				花崗岩	淡桃白	w4	h3	D	VI	d	DH	0 [0] (100)	粗粒花崗岩強変質部（軟岩I）。岩組織は明瞭であるが変質著しい。コアは柱状を呈するが指圧で容易にオニマサ状に崩せる。深度4.6～5.0m間，白色の変質粘土を挟在する。	11/13 4.70	50 / 210	3.15 / 3.36	(18, 26, 6/10)			110		ダブル／ダイヤ			0.1	W4／10	10
5												0 [0] (100)			50 / 130	4.00 / 4.13	(31, 19/30)			100	66		5.0	120			
6	54.02	6.00										0 [0] (100)			50 / 230	5.15 / 5.38	(17, 23, 10/30)			150			10.0				
7															50 / 160	6.00 / 6.16	(27, 23/60)			11/13							
8																											
9																											